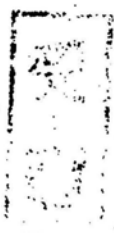


# 哲学・思想論集

第12号

昭和61年度

筑波大学 哲学・思想学系



## 目次

清末における宋儒学風の再興……………	別府淳夫…………一
ヘーゲル『法哲学』の生成と理念(序)——イルディング・テーゼとその批判——……………	水野建雄…………一九
ニーチェにおける人間と真理……………	笹澤 豊…………四一
十九世紀後半におけるJ・R・マイヤーの再評価——T・グロスの場合——……………	杉山 滋 郎…………五三
退溪学における敬の哲学の淵源について——易的論理との関係をめぐって——……………	佐藤 貢 悦…………六七
<hr/>	
The Mīmāṃsā Chapter of Bhavy's <i>Madhyamaka-hydaya-kārikā</i>	
—Sanskrit and Tibetan Texts— (2) Uttara-pakṣa ……………	Shinjo KAWASAKI………… 1

## 『哲学・思想論集』編集規定

1. 本誌は、筑波大学哲学・思想学系の研究紀要として、毎年度一回発行する。
2. 本誌の執筆者は、本学系の構成員とする。
3. 本誌は、哲学・思想に関する論文で、編集委員会の責任において審査されたものを掲載する。
4. 編集委員会は、哲学・思想学系長、哲学・思想研究科長、論集委員2名によって構成し、別に編集幹事1名をおく。
5. 編集委員会は、論文の審査・編集に際し必要な場合には、編集委員以外の教官の意見を求めることがある。

## 哲学・思想学系構成員一覧（昭和61年1月現在）

◎荒木美智雄	井門富二夫	小川圭治	上笹恒	川崎信定
木村勝彦	工藤喜作	三枝充憲	笹澤豊	○佐藤貢悦
澤口昭聿	◎嶋田厚	杉山滋郎	◎高橋進	竹村喜一郎
辻村誠三	奈良博順	野田茂徳	野町啓	◎広神清
別府淳夫	堀池信夫	水野建雄	森本司	湯浅泰雄

[五十音順：◎ 編集委員 ○ 編集幹事]

---

編集 『哲学・思想論集』編集委員会  
発行 〒305 茨城県新治郡桜村  
筑波大学哲学・思想学系

印刷 株式会社 国際印刷

昭和62年3月20日 印刷

昭和62年3月28日 発行

(非売品)

---

## STUDIES IN PHILOSOPHY

No. 12

1986

INSTITUTE OF PHILOSOPHY  
UNIVERSITY OF TSUKUBA

## CONTENTS

Atsuo BEPPU: A Return to the Higher Concerns of Chu tzu Study (朱子学) in the Late Ch'ing (清末) .....	1
Tatsuo MIZUNO: Die Entstehung und die Idee von Hegels Rechtsphilosophie (I) —Krikik an Ilting-These— .....	19
Yutaka SASAZAWA: Der Mensch und die Wahrheit bei Nietzsche.....	41
Shigeo SUGIYAMA: Reappraisal of J.R. Mayer in the Latter Half of the 19th. Century: the Case of Theodor Cross .....	53
Kōetsu SATŌ: On the Origin of the Philosophy of Respect in Toegye School of Thought; Its Relation to the Logic of the Yi Jing .....	67
<hr/>	
Shinjō KAWASAKI: The Mimāṃsā Chapter of Bhavya's <i>Madhyamakā-</i> <i>hrdaya-kārikā</i> —Sanskrit and Tibetan Texts— (2) Uttara-pakṣa .....	1